

半年間の交換留学を終えて

高麗大学

イ・ヨンウ

学籍番号 k2490044

半年という時間は思った以上に早く過ぎました。お茶の水女子大学での交換留学生生活は短期間ながらも、多くの学びと成長を得られた貴重な経験でした。日本に到着した当初は、新しい環境への期待と慣れない文化や言語の壁への不安が入り混じった気持ちでした。しかし、周囲の方々の支えのおかげで、無事に適応することができました。

授業では主に留学生向けの講義を受講しました。日本社会や文化に関する内容は、日本への理解を深める良い機会となりました。また、発表やレポート作成などの活動を通じて日本語運用能力も向上しました。これらの経験は、語学力だけでなく多文化への理解を深める上でも非常に役立ったと感じています。

学業以外の時間には、遠くへ旅行するよりも東京や近郊を中心に過ごしました。



公園でのんびり過ごしたり、地図を使わずに散歩することで、日常の中で特別な思い出を作ることができました。ただし、時間が限られていたため、遠方への旅行計画を十分に立てられなかった点は少し心残りです。

これから交換留学を計画する方には、学業と生活を両立しつつ、訪れたい場所を事前に計画することをお勧めします。特に、京都の秋の紅葉や地方の小

都市など、東京から遠い地域への旅行は計画があるとより充実したものになると思います。

お茶の水女子大学での半年間は、新たな視点と貴重な経験を与えてくれました。
この場を借りて、指導教員の加藤先生をはじめ、すべての先生方に感謝申し上げます。
また、留学期間中に支え合った学友の皆さんにも感謝の気持ちを伝えたいです。半年間、ありがとうございました。

